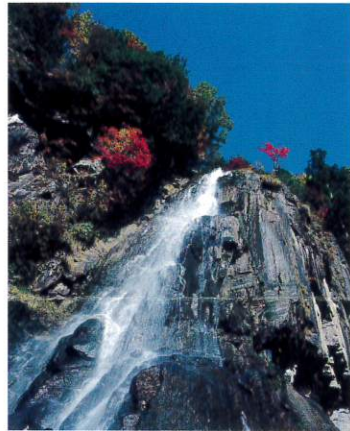


心の洗われる聖域“大倉百滝”へ

大自然に恵まれた飛騨の中でも、この辺りは特に、豊かな植物たちの息吹が躍動する森。県道から上流約1.4kmは、“大倉百滝”が目を楽しませてくれます。それはこもり岩、くぐり岩などの奇岩怪石や、清流が流れ落ちてできた大小の滝などが織りなす大自然の造形物。これらの百景に導かれるよう登って行くとやがて大倉滝の直下に出ます。幻想的な水煙の中で、豪快な音をあげて30mの落差を勢いよく落ちていく滝の姿は、一見白竜を思わせるほど荘厳で、まさに絶景。また、四季のうつろいごとに変化していく滝の表情を見るのも趣深いものです。ぜひ一度、時間を忘れてゆっくりと大自然にふれてみてください。

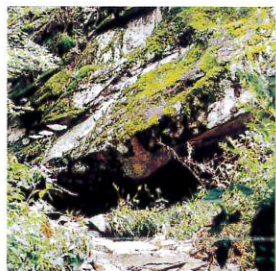
おおくら滝散策マップ



1 大倉滝



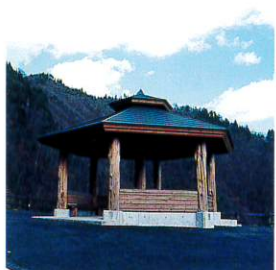
2 登竜門滝



3 こもり岩



4 くぐり岩



5 滝見展望台

滝見展望台

眺望コースにあるこの展望台からは前方に御嶽山、左手に北アルプスが広がり、背後にはもちろん大倉滝を望むこともできます。



5

こもり岩

この大きな一枚岩は、その昔、当時の“木地師”が岩の根元の窪みをすみかとした(こもった)と伝えられています。

川字橋

この橋の上から見る滝の流れが「川」の字のように見えることからこの名前がつけました。

大倉滝まで25分

羽衣の滝

たおやかな流れは天女の羽衣の様。平成13年公募により命名。

滑座の滝

一枚岩の上で水がすべり落ちていきます。平成12年公募により命名。

大倉滝

高さ約30mの大倉滝が、その堂々たる姿を現します。

登竜門滝

白竜に例えられる大倉滝を前方に控える、狭く落差の激しい関門です。

滝口橋

大倉滝まで20分

くぐり岩

長い年月の間、侵食を免れた巨岩が遊歩道を覆い、心なしか足早になってしまいます。

昇竜の滝

勢いの良い滝に昇る竜のイメージが重なります。平成13年公募により命名。

電延の滝

竜の涎を連想させる滝。平成12年公募により命名。

ロッジ村

ロッジ村は9棟あり、ご利用は年間の契約でのみ受け付けています。詳しいお問い合わせは、「そば処清見庵おおくら店」へ。

「そば処清見庵おおくら店」から大倉滝まで約1.4km/40分

案内板

大倉滝まで約0.9km/35分

7

大倉トンネル

郡上八幡

せせらぎ街道

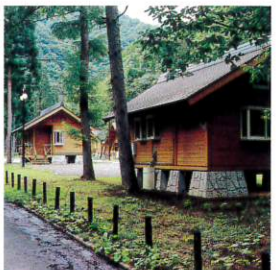
そば処 清見庵おおくら店
公衆電話・身障者用トイレ有

「そば処清見庵おおくら店」から

- 徒歩の場合 百滝コース→大倉滝→いこしえコース又は眺望コース (周遊 約1時間20分)
- 車の場合 眺望コースにて滝の上まで10分弱。徒歩にて百滝コース遊歩道を下って2分でおおくら滝です。



6 川字橋



7 ロッジ村



8 インフォメーションコーナー